

LIGP2018 と産学連携人材育成の道

オーガナイザ：川口泰司（サイコム・ブレインズ株式会社取締役，mLC 代表理事），産学連携委員会

学習指導要領改訂，入試改革といった教育改革に関する大きな流れの中で，公教育でのプログラミング教育の導入，設計が進んでいます．それと並行して産学連携しての人材育成は，特に高等教育機関で進みつつあります．そこには社会とのインタフェースとしての大学の魅力や，大学発あるいは産学連携発でのプロトタイピングからのイノベーションへの期待も関係します．そうした世情の中，本年度もマイクロラーニングコンソーシアム(mLC)主催，JSiSE/eLC 共催の形で，ラーニングイノベーショングランプリ(LIGP)2018 が開催されました．

LIGP は，教育・学習支援システム開発をメインターゲットとした研究コンペとして，本年度ですでに 3 回目を数え定着しつつありますが，特徴は学術としての研究成果（中間成果含む）を産業界の目で見えて評価されるという点です．本イベントは，JSiSE コミュニティの研究者が開発・発表してきた研究成果を，実践的な視座や将来性，インパクトといった観点から評価いただける貴重な機会です．そこで，LIGP2018 の運営や審査，応募等で直接的に関わっておられた方や，間接的な関与，潜在的な応募可能性のある方などを対象に，議論の場をオープンにしたいと思います．特に，産業界へは大企業を中心に産学連携へ関心を寄せている方々に呼びかけを行い，幅広い方面からの参加を予定しております．なお，論点および期待効果としては，(1)LIGP の人材育成における価値の議論，(2)産業界との媒介となる LIGP の役割議論，(3)LIGP の活動に対する認知度・理解度の向上策，(4)mLC として産学連携を推進する施策議論，を期待しています．

企画内容

- ・ LIGP2018 の結果報告と審査の経緯報告および受賞者プレゼン
- ・ 産業界（mLC）からの LIGP に対する期待，および産学連携の進め方の提案
- ・ 学術界からの LIGP に対する期待および要望
- ・ フリーディスカッション

議論参加

- ・ 産学連携委員会委員，LIGP2018 実行委員会委員/審査委員会委員
- ・ LIGP2018 応募者
- ・ 産学連携への関心を寄せている大企業の開発部門や教育部門
- ・ その他一般